

平成29年度
事業報告書

社会福祉法人 広島県府中市社会福祉協議会

平成29年度 事業報告書目次

1 事業報告概要	1
2 事業報告	
＜法人の経営に関する事業の推進＞	
組織運営事業	2
＜地域福祉活動の推進＞	
地区社協活動	4
ふれあいいきいきサロン事業	5
音楽療法事業	6
敬老事業	7
ささえあいネット事業	7
ボランティアセンター事業	8
福祉教育推進事業	9
民生委員児童委員協議会事業	9
障害者社会参加促進事業	10
障害者週間事業	11
備品貸出事業	12
地域支え合い推進事業	12
＜生活支援事業の推進＞	
福祉サービス利用援助事業（かけはし）	12
権利擁護事業	13
生活困窮者自立支援事業	14
ふくし相談事業	15
生活援護事業	16
生活福祉資金貸付事業	16
民生福祉資金貸付事業	16
＜在宅福祉サービス事業の推進＞	
家族介護者交流事業	17
元気ふれあい通所事業	17
介護保険対象外ヘルパー事業	17
・介護保険事業	
訪問介護事業	18
居宅介護支援事業	18
訪問入浴介護事業	19
・障害者福祉事業	
障害者居宅介護事業	19
障害者入浴サービス事業	19
生活介護事業	20
＜児童福祉事業の推進＞	
あさひ児童館管理運営事業	21
POM府中市こどもの国管理運営事業	22
＜諸事業＞	
日本赤十字社広島県支部府中市地区	23
府中市共同募金委員会	24

1 事業報告概要

少子高齢化や人口減少社会のなかで、地域の力を強化しその持続性を高めていく必要が叫ばれる今日、つながりを深め課題や困りごとを支えあう地域社会の実現が求められており、そうした地域住民の活動を支援するため社会福祉協議会が果たす役割も益々重要になっています。

平成29年度は、永年社会福祉協議会が担ってきた事業を終了するとともに、介護サービス・福祉サービス利用者の減少や固定化などが浮き彫りとなり、収入の減少を招いています。

こうした状況の中で、社会福祉法人制度改革の着実な実施や、地域における公益的取組みの準備をはじめ、地域福祉活動や生活支援事業、介護事業などの在宅福祉サービス事業の実施とともに、地域の自主的活動の立ち上げ支援や交流の場づくりにむけ、事業内容の改善にも取り組んできました。

重点目標に掲げた「法人の経営に関する事業の推進」では、法改正に伴う規定等の改正や個人情報保護方針等の整備をはじめ、ガバナンスの強化を図るため所要の改正を進めてきました。

「地域福祉活動の推進」は、地区社協活動や小地域でのふれあいきいきサロン、常設的なお茶の間サロンの指定など住民主体の地域福祉活動を推進しました。

ふれあいサロン事業では、意見交換のなかで助成基準、実施要領を見直し、活動の活性化を図ることとしました。

また、民生委員制度100周年記念行事や福山市を中心に開催された「ボランティアフォーラム2017」へ積極的に参加しました。

「生活支援事業の推進」は、生活困窮者自立支援事業のほか、利用者が増えている福祉サービス利用援助事業（かけはし）、ふくし相談事業など、関係機関等と連携し地域で安心して生活を維持するための支援に努めました。

「在宅福祉サービス事業の推進」では、適切なサービスの提供に努めるとともに、安心・安全なサービス提供体制の質的向上を図っています。

介護保険事業においては、本所、支所とも利用者の減少がみられ、効率的なサービス提供体制の見直しや在宅サービスの充実に向けた検討が必要となっています。

「児童福祉事業の推進」では、永年社会福祉協議会が担ってきた「あさひ児童館管理運営事業」と「POM府中市こどもの国管理運営事業」を終了するとともに、新たに「放課後児童クラブ事業」を受託することになりました。引き続き児童健全育成にむけた取組みを展開します。

2 事業報告

<法人の経営に関する事業の推進>

組織運営事業

法人運営事業

組織内の連絡、調整を図り、効率的な組織管理と適正な法人運営に努めるため、事業全体の管理、計画的な事業執行をおこないます

1 役員活動

(1) 理事会

- 第1回 平成29年4月1日(土) 出席役員11名
議事 会長、副会長の選任について
定款細則の一部変更について
- 第2回 平成29年5月31日(水) 出席役員11名
議事 評議員選任・解任委員会委員の選任について
平成28年度事業報告について
平成28年度決算報告について
評議員会の招集について
資金の運用について
平成29年度地域福祉活動生活資金配分(案)について
報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正(案)について
会長の職務執行の状況報告
- 第3回 平成29年6月16日(金) 出席役員11名
議事 会長及び副会長の選任について
評議員候補者の選任について
評議員選任・解任委員会の開催について
- 第4回 平成29年9月15日(金) 出席役者14名
議事 平成29年度資金収支第1次補正予算(案)について
平成29年度社会福祉協議会会長表彰の被表彰者について
評議員会の招集について
- 第5回 平成29年12月21日(木) 出席役員12名
議事 個人情報保護方針及び個人情報保護規程の全部改正について
会長の職務執行状況報告について
- 第6回 平成30年3月14日(水) 出席役者13名
議事 府中市社会福祉協議会定款の変更について
経理規程の一部改正について
平成29年度資金収支第2次補正予算(案)について
平成30年度事業計画(案)について
平成30年度資金収支予算(案)について
評議員会の招集について

(2) 評議員

- 第1回 平成29年6月16日(金) 出席評議員21名
議事 理事の選任について
監事の選任について
報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
平成28年度事業報告について

平成 28 年度決算報告について

- 第 2 回 平成 29 年 10 月 4 日 (水) 出席評議員 20 名
議事 平成 29 年度資金収支第 1 次補正予算 (案) について
- 第 3 回 平成 30 年 3 月 28 日 (水) 出席評議員 16 名
議事 府中市社会福祉協議会定款の変更について
平成 29 年度資金収支第 2 次補正予算 (案) について
平成 30 年度事業計画 (案) について
平成 30 年度資金収支予算 (案) について

(3) 正副会長会議

- 平成 29 年 5 月 25 日 (木) 平成 29 年 9 月 8 日 (金)
平成 29 年 12 月 14 日 (木) 平成 30 年 3 月 7 日 (水)

(4) 監査

- 平成 29 年 5 月 23 日 (火) 業務執行状況及び財務の状況について
平成 29 年 11 月 15 日 (水) 業務の執行状況について

(5) 委員会

- 評議員選任・解任委員会 平成 29 年 6 月 20 日 (火) 出席委員 4 名
議事 評議員の選任について

(6) 研修

- 社会福祉法人監事研修 平成 29 年 10 月 12 日 (木)
社会福祉法人理事・評議員研修 平成 29 年 10 月 12 日 (木)

2 事務局活動

(1) 職員研修

全体研修

- 平成 29 年 6 月 16 日 (金)
「交通安全講習」 府中市における交通事故の実際と安全運転の基本や
マナーについて
「府中市被災者生活サポートボランティアセンター
運営マニュアルについて」
平成 29 年 10 月 20 日 (金) 「感染症の予防と対策」
平成 30 年 1 月 19 日 (金) 「メンタルヘルス研修」
ストレスへの対応について

介護サービス課定例研修 毎月第 3 金曜日

3 組織強化活動

(1) 会費・賛助会費 () 内は前年度

一般会費	1 世帯	300 円	3,330,570 円	(3,357,020 円)
団体・施設会費	1 口	3,000 円	54,000 円	(54,000 円)
賛助会費	1 口	2,000 円	1,546,000 円	(1,512,000 円)
会員数			699 件	(698 件)

4 広報啓発活動

- (1) 社協だより「せせらぎ」の発行
6 月・9 月・12 月・3 月 発行部数 13,400 部
- (2) 広報委員会 4 回開催 (委員数 4 名)
- (3) ホームページ運営及びフェイスブックの活用

5 市民健康&福祉まつり

平成 29 年 10 月 7 日 (土) ~ 8 日 (日) 会場: 府中市文化センター
テーマ「心と身体の癒しフェスティバル」

社会福祉関係功労者表彰 社会福祉団体等の役職員 2人
社会福祉活動功労者 2人

6 福祉バザー&ふれあい広場

平成 29 年 12 月 2 日 (土) 会場：リ・フレ
物品提供点数 7,082 点 (7,569 点)
収益金 956,470 円 (948,398 円)
ボランティア協力者 延 194 人 (119 人)

事業活動支出額 59,445 千円

<地域福祉活動の推進>

地区社協活動

地域福祉事業

地区社会福祉協議会の活動支援や助成をはじめ、地域住民やボランティアによる自発的・積極的な「ささえあいやふれあい活動」の推進を図りました。

() 内は前年度

1 地区社会福祉協議会連絡会の運営

(1) 総会

平成 29 年 6 月 15 日 (木) 出席者 23 地区 33 人
議事 活動・決算報告、計画・予算について
小地域福祉活動助成事業の決定について
敬老会について

(2) 研修会

役員研修会

平成 29 年 11 月 7 日 (火) 出席者 23 人 (竹原市)
内容 地区敬老会の開催状況について

地区社協役員研修会

平成 30 年 3 月 23 日 (金) 出席者 20 地区 25 人
内容 活動報告等並びに活動計画等の提出について
小地域福祉活動助成事業申請について

講演 「小地域福祉活動と地区社協に期待される機能」

広島県社会福祉協議会 地域福祉課 主事 豊永 真智

2 地区社会福祉協議会への助成

活動費助成 (34 地区) 2,231,482 円 (2,249,203 円) (会費納入額の 67/100)

3 小地域福祉活動助成事業の実施

子どもとおとしよりのふれあい活動	28 地区 (28 地区)	538,781 円 (450,469 円)
ささえあい活動	18 地区 (18 地区)	320,420 円 (338,899 円)
介護研修会・介護予防研修会	13 地区 (10 地区)	126,456 円 (95,670 円)
合計	59 地区 (57 地区)	985,657 円 (885,038 円)

4 社協「掲示板」整備 (取替・修理) 事業

修理 7 地区 9 基 90,000 円 (1 万円を上限に修理費助成)
取替 4 地区 8 基 345,600 円

事業活動支出額 3,703 千円

高齢者や障害者、子育て中の親子を地域で支えるためのふれあいの場をつくり、交流の中で安心して暮らせる地域づくりに向け活動を展開しました。

() 内は前年度

1 ふれあい・いきいきサロン活動の実施

(1) ふれあい・いきいきサロンの開催状況と助成

開催地区	87 か所 (88 か所)
開催回数	1,824 回 (1,840 回)
利用者数	延 28,602 人 (延 29,255 人)
ボランティア数	延 1,450 人 (延 2,682 人)
助成額	4,027,000 円 (4,023,914 円)

(2) 上下地域いきいきふれあい事業の実施

開催回数	10 回 (10 回)
参加者数	延 328 人 (延 364 人)
ボランティア数	320 人 (315 人)

(3) ふれあい・いきいきサロン活動における意見交換会の開催

日 時	平成 30 年 2 月 20 日 (火)
出席者	62 サロン 85 人
内 容	平成 30 年度からの取り組みについて 実施要領および助成基準の見直しについて 講演 ～これからの地域づくりに求められるもの～ 府中市長寿支援課

(4) 企画委員研修会の開催

ふれあい・いきいきサロン企画委員会	
上下会場	平成 30 年 3 月 22 日 (木) 府中会場 平成 30 年 3 月 23 日 (金)
出席者	77 サロン 108 人
内 容	平成 29 年度の報告及び平成 30 年度の取り組みについて 行政説明 介護保険法等による講師派遣について 等

2 社協型活動総合推進事業（小地域のお茶の間づくり）の実施

お茶の間サロン「喫茶かみつじ」に続き、お茶の間サロン「より道 とろも」が県社協の指定を受け 2 年が経過しました。地域の人が気軽に集える場（拠点）の整備や、あんしんサポートリーダーによる参加者への声かけ、またイベントを開催し、より広く参加を促すための取り組みを行いました。

開催回数	47 回 (38 回)
参加者数延	1,531 人 (704 人)
助成額	580,000 円 (580,000 円)

事業活動支出額 5,133 千円

地域や施設・病院などと連携を取りながら、介護予防領域・療法領域・生きがいづくり領域を柱として、その人がその人らしく過ごせるよう援助しました。

() 内は前年度

1 療法領域での取り組み

(1) 高齢者領域

ふれあい・いきいきサロン	251回 (237回)	延 4,747人 (延 4,522人)
特別養護老人ホーム	1施設 (1施設)	延 48人 (延 40人)
養護老人ホーム	1施設 (1施設)	延 366人 (延 378人)
グループホーム	1施設 (1施設)	延 83人 (延 100人)
老人保健施設	1施設 (1施設)	延 48人 (延 84人)

(2) 成人領域

知的障害者施設	6施設 (6施設)	延 1,295人 (延 1,363人)
精神障害者施設	1施設 (1施設)	延 166人 (延 161人)
医療施設 病院	1施設 (1施設)	延 143人 (延 161人)

(3) 子ども領域

S・M・T (児童個人)	9セッション (6セッション)	延 139人 (延 83人)
子育て支援センター	1施設 (1施設)	延 83人 (延 75人)

2 生きがいづくり領域での取り組み

(1) シルバーコーラス教室	2教室 (2教室)	延 636人 (延 590人)
(2) ピアノ教室	7人 (6人)	延 128人 (延 125人)

3 その他の取り組み

(1) 職員研修

平成 29 年 6 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)
日本音楽療法学会中国支部大会 (福山)

平成 29 年 7 月 4 日 (火) ~ 8 日 (土)
世界音楽療法学会 (筑波)

非常勤職員資質向上

平成 30 年 3 月 16 日 (金) 「ことば療法について」

(2) ピアノ教室 第 7 回小さな音楽会の開催

平成 29 年 12 月 22 日 (金) ピアノ教室受講生によるソロ・連弾の発表会

(3) 第 13 回せせらぎコンサートの開催

平成 29 年 10 月 7 日 (土) 会場：府中市文化センター

内容 音楽療法に参加されている団体の演奏等発表

ゲスト カッ跳び戦隊縄★レンジャー

(4) 講演関係

平成 29 年 9 月 20 日 (水) 東部老人大学「認知症予防に役立つ音楽療法」

平成 29 年 9 月 22 日 (金) 上下老人大学「認知症予防に役立つ音楽療法」

平成 29 年 10 月 30 日 (月) 保育連盟「子供の発達に寄り添って」

平成 29 年 12 月 4 日 (月) 福山北商工会女性部「心と体を動かす音楽療法」

平成 30 年 3 月 1 日 (木) 西部老人大学「認知症予防に音楽療法を役立てる」

事業活動支出額 12,417 円

敬老の意を表すため敬老会の開催支援等や高齢者に対しての長寿を祝福する事業を実施しました。

() 内は前年度

1 敬老会運営の支援

地区社会福祉協議会へ記念品費、会場費の助成

会場 32 か所 (32 か所)

敬老者 8,223 人 (8,129 人)

助成額 10,255,161 円 (10,166,090 円)

2 敬老会反省会の開催

府中市地区社会福祉協議会連絡会の役員研修と同時開催

平成 29 年 11 月 7 日 (火) 出席者 17 人 (広島県竹原市)

内容 各地区の敬老会開催状況について

3 100 歳万歳事業

平成 29 年度に 100 歳を迎えられる人 27 人 (17 人)

お祝い金 3 万円 (3 万円)

4 広報

社協だより (第 182 号)、ホームページへの掲載

事業活動支出額 11,615 千円

利用者と協力員の適切なコーディネートと活動時の協力員の安全確保に努めながら、住民による有償の日常的な生活支援サービスを提供し、暮らしの中のちょっとした困りごとを住民同士がお互いさまの気持ちで支え合う活動を推進しました。

() 内は前年度

1 活動状況

相談件数 176 件 (230 件)

活動件数 169 件 (199 件)

実利用者数 41 人 (48 人)

活動者数 20 人 (23 人)

協力員登録者数 80 人 (82 人)

事業活動支出額 418 千円

ボランティア活動ニーズの把握や活動のコーディネートを行うとともに、ボランティア活動への関心を高めるために、幅広くボランティアについての周知、活動者同士の交流を行い、ボランティア活動の推進を図りました。

() 内は前年度

1 ボランティアセンターの運営

(1) ボランティアセンター登録状況

登録状況 27 団体 (30 団体) 311 人 (354 人)

(2) ボランティア連絡協議会加入団体

19 団体 (22 団体) 217 人 (254 人)

(3) 個人ボランティア 本所 2 人 (5 人) 支所 211 人 (220 人)

2 ボランティアの育成と新たな人材の発掘

府中市のボランティア活動者に対し、ボランティア全国フォーラム 2017 への参加助成を行いました。また、府中市社会福祉協議会として、フィールドワークを開催し、全国からの参加者を招き入れ、府中市の町づくりに関するボランティア活動について紹介を行うとともに、全国のボランティア活動者との交流を深めました。

(1) ボランティア全国フォーラム 2017

開催日：平成 29 年 11 月 18 日 (土) ・ 19 日 (日)

場 所：福山ニューキャッスルホテル【メイン会場】・・・7 分科会を開催
：福山市を除く市町【フィールドワーク】・・・6 市町で開催

府中市より、福山で開催された各分科会への参加者・・・7 名

全国より、府中市で開催されたフィールドワークへの参加者・・・5 名

3 技術ボランティアの養成

障害者社会参加促進事業により実施

4 ボランティア活動情報の発信

社協だより、ホームページへの掲載

5 ボランティア活動保険の受付・加入促進

加入受付 18 件 (16 件)

平成 29 年度も各地で災害が頻発したため、「天災タイプ」の申し込みが 3 件ありました。また、外部団体では、お茶の間サロン活動者の保険加入もありました。

6 ボランティアグループへの活動助成

27 団体 (30 団体) 395,000 円 (412,900 円)

7 府中市被災者生活サポートボランティアネットワークの取組み

大規模災害発生時に迅速に対応できる体制づくり及び研修会を行いました。

(1) 被災者生活サポートボランティアネットワーク推進会議の開催 1 回

(※研修会と併せての開催)

(2) 被災者生活サポートボランティアネットワーク研修会の開催 1 回

平成 30 年 2 月 17 日 (土) 参加者 140 人 会場：リ・フレ

内容 講 演『広島土砂災害を経験して』

講 師：安佐北区民生委員児童委員 香川 和子さん

演 習『ニーズ把握から始まる生活支援』その手法を学ぶ

アドバイザー：日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦さん

ファシリテーター：広島県社会福祉協議会 大橋 千晶さん

事業活動支出額 577 千円

学校や関係機関・団体と協働し、福祉やボランティアに対する理解を深めるため、福祉教育を推進しました。

() 内は前年度

1 小中学校への助成

(1) 福祉教育推進助成事業

小学校児童、中学校生徒の福祉教育にかかわる活動助成

小中学校 12 校 (12 校) 1 校につき 7 万円 (7 万円)

(2) 福祉教育活動特別助成事業

学校独自の福祉教育及びボランティア学習の推進助成

小中学校 8 校 (6 校) 1 校につき 3 万円 (3 万円)

2 体験学習の実施

(1) 中学生福祉施設等体験学習

市内福祉施設での 2 日間の施設体験学習

実施期間 平成 29 年 7 月 31 日 (月) ~ 4 日 (金)

事業委託施設 市内 11 福祉施設 (12 施設)

参加中学生人数 35 人 (70 人)

(2) 福祉体験学習

車いす体験や高齢者疑似体験、手話、盲導犬学校キャラバンなどの講師派遣

実施校数 7 小学校 (8 小学校)

事業活動支出額 1,377 千円

委員の活動しやすい環境づくりに努めるため、府中市民生委員児童委員協議会の事務局として支援しました。

1 定例会議の開催

(1) 地区会長会議 (関係機関出席) 毎月 1 回・地区民協定例会 毎月 1 回

(2) 正副会長会議

平成 29 年 4 月 18 日 (火) 出席者 3 名

議事 平成 28 年度事業報告について 平成 28 年度決算報告について

平成 29 年度事業計画について 平成 29 年度予算について

(3) 理事会

平成 29 年 4 月 27 日 (木) 出席者 18 名

議事 平成 28 年度事業報告について 平成 28 年度決算報告について

平成 29 年度事業計画について 平成 29 年度予算について

(4) 総会・研修会

平成 29 年 5 月 19 日 (金) 出席者 115 名

議事 平成 28 年度事業報告について 平成 28 年度決算報告について

平成 29 年度事業計画について 平成 29 年度予算について

2 部会の活動支援

(1) 児童福祉部会

① 全体研修会

平成 29 年 8 月 24 日 (木) 出席者 102 名

講演「SNS にみられるネット社会が子どもたちに与える影響・弊害について
～大人や地域がどう関わらねばならないか～」

少年サポートセンターふくやま 少年育成官 田川 文

② 主任児童委員研修

平成 29 年 5 月 12 日 (金) 出席者 11 名

平成 29 年 7 月 14 日 (金) 出席者 12 名

平成 29 年 9 月 8 日 (金) 出席者 16 名

平成 29 年 11 月 8 日 (水) 出席者 11 名

平成 30 年 2 月 23 日 (金) 出席者 10 名

(2) 民生福祉部会

① 全体研修会

平成 29 年 7 月 12 日 (水) 出席者 109 名

講演「民生委員児童委員の基本的な姿勢・行動・知識について」

前府中西地区民児協民生委員児童委員協議会会長 持井 忠之

3 民生委員制度 100 周年記念行事

(1) 民生委員制度 100 周年記念 PR パレード (フラワーフェスティバル)

平成 29 年 5 月 3 日 (水) 出席者 6 名

(2) 民生委員制度 100 周年記念全国民生委員児童委員大会

平成 29 年 7 月 9 日 (土) ～ 10 日 (日) 出席者 6 名

(3) 民生委員制度創設 100 周年記念広島県大会

平成 29 年 10 月 18 日 (水) 出席者 113 名

4 ボランティア活動の実施

(1) わかば作業協力 24 回

(2) 子育て支援 あさひ児童館 45 回 (毎週火曜日)

府中市こどもの国 29 回 (毎週金曜日)

しつけ教室 24 回 (第 2・4 土曜日)

5 その他

(1) ブックスタート事業 (4 か月健診時に主任児童委員を中心に活動)

(2) 災害時要援護者避難支援プランへの協力

事業活動支出額 1,214 千円

障害者社会参加促進事業

地域福祉事業

障害者の自立と社会参加の促進を図るため、障害者の日常生活及び社会生活上必要な支援事業を実施しました。

() 内は前年度

1 要約筆記者派遣事業

派遣回数 5 回 (7 回) 派遣人数 13 人 (18 人)

2 手話通訳者派遣事業

派遣回数 28回(24回) 派遣人数 44人(31人)

3 要約筆記奉仕員養成事業

講習回数 40回(38回) 延受講者数 280人(228人)

4 手話奉仕員養成事業

基礎講座 講習回数 36回(47回) 中級講座 講習回数 34回(22回)
延受講者数 700人(502人)

5 朗読奉仕員養成事業

講習回数 18回(35回) 延受講者数 180人(210人)

6 点訳奉仕員養成事業

講習回数 30回(33回) 延受講者数 160人(165人)

7 点字・声の広報発行事業

府中市広報や必要性の高い情報等を希望利用者へCD録音・点訳
提供回数 24回(24回)

8 重度身体障害者移動支援事業

在宅福祉サービスカー利用件数 7件(7件)

9 家族相談員紹介事業

相談員 1人(1人)

年間相談件数 47件(65件)

利用人数 12人(15人)

事業活動支出額 1,469千円

障害者週間事業

地域福祉事業

障害者の社会参加促進と障害者に対する理解を深めることを目的として、障害者週間(12/3~12/9)にあわせて、障害者関係団体と連携し事業を実施しました。

()内は前年度

1 障害者週間記念事業「つながりDay」の実施

(1) 実行委員会の開催 4回

(2) 「備中神楽」の実施

平成29年12月9日(土) 会場:リ・フレ3階パレオホール

参加者 291人(238人)

事業活動支出額 340千円

在宅福祉の増進を図るため、身体障害児・者や高齢者等に対し、福祉用具の貸出を行いました。また、地域福祉の推進を図るためレク機材の貸出を行いました。

() 内は前年度

1 福祉用具の貸出

貸出件数	ベッド	29 件 (40 件)
	車いす (長期)	12 件 (13 件)
	車いす (短期)	77 件 (71 件)
	介護カー	00 件 (6 件)

2 レク機材の貸出

貸出件数 374 件 (390 件)

事業活動支出額 368 千円

新たな介護予防・日常生活支援総合事業による、高齢者を支える地域の支え合い体制づくりの推進に向けて、生活支援コーディネーターとして必要な役割を行うための取り組みを行いました。

1 地域の社会資源の把握

府中市高齢者お役立ち情報集「べんりじゃの〜と」の再編集

2 地域課題の把握と交流

ふれあい・いきいきサロン訪問 20 か所

3 協議体の開催

上下中学校区協議体会議開催 4 回

4 地域ケア会議の推進

府中市地域包括ケア会議参加 (上下担当者会議、その他関係部会を含む) 62 回

5 その他の取り組み

関係する研修会等への出席 11 回

事業活動支出額 5,018 千円

<生活支援事業の推進>

認知症や障害などにより、自分ひとりでサービスの利用等の判断をすることが不安な人やお金の管理に困っている人などに対し、福祉サービスの利用申込み、契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預貯金通帳などの預り支援を行い、地域での生活を支援しました。

() 内は前年度

1 福祉サービス利用援助事業の実施

実利用人数	53人 (48人)
支援総件数	2,012件 (2,665件)
認知症高齢者等	458件 (750件)
知的障害者等	748件 (1,026件)
精神障害者等	537件 (606件)
その他	269件 (283件)
実新規相談人数	29人 (37人)
相談総件数	91件 (143件)
認知症高齢者等	48件 (96件)
知的障害者等	0件 (31件)
精神障害者等	25件 (16件)
その他	19件 (0件)
契約件数	12件 (5件)
終了件数	8件 (5件)
専門員数	3人 (3人)
生活支援員登録者	10人 (11人)

2 せせらぎ調整会議の開催

毎月1回の利用調整会議を開催

3 職員の資質向上

- 平成29年06月29日(木) かけはし基礎研修(広島市)
- 平成29年07月20日(木) 第1回かけはし専門員連絡会議(広島市)
- 平成29年09月20日(水) かけはし専門員スキルアップ研修(広島市)
- 平成29年11月08日(水) ~09日(木)
かけはし中国ブロック研修(島根県)
- 平成30年01月10日(水) 福山市障がい総合支援協議会
相談支援部会研修会(福山市)
- 平成30年03月08日(木) 権利擁護をすすめる相談援助技術向上研修(広島市)
- 平成30年03月16日(金) 第2回かけはし専門員連絡会議(広島市)

4 関係機関との連携

利用者への支援を円滑に行うため、関係機関との連携を密にし事業内容の周知を図りました。

5 広報 ホームページへの掲載

事業活動支出額 4,584千円

権利擁護事業

生活支援事業

開かれた成年後見制度の相談窓口として市民に対する定期的な相談会、関係者を対象とした勉強会を開催し、制度の適切な運用を支援するとともに、判断能力不十分な方に対し、本会が成年後見人等を受任し、安心して地域生活を営むことができるよう努めました。

() 内は前年度

1 法人後見の受任

- (1) 受任件数 4 件 (3 件)
- (2) 延支援件数 337 件 (484 件)

2 成年後見制度に関する相談

新規相談件数 14 件 (14 件) ※毎月 1 回の定期相談分含む。
延対応件数 19 件 (17 件)

3 成年後見制度勉強会の開催

毎月 1 回の関係機関と合同の勉強会を開催

4 成年後見セミナー・相談会の開催

平成 29 年 10 月 28 日 (土)

(セミナー)

講演 「地域で安心して暮らし続けるために ～成年後見制度ってどんな制度?～」

講師 まつたに社会福祉士事務所 松谷恵子

参加者 115 名

(相談会)

相談者 1 名

事業活動支出額 1,830 千円

生活困窮者自立支援事業

生活支援事業

府中市からの受託事業として、生活に困窮している人の多様で複合的な課題を解きほぐしながら、課題がより複雑化・深刻化しないよう、本人の状況に応じて必要な支援を行い、生活困窮状態から脱却できるための取り組みを各関係機関と連携して行いました。

() 内は前年度

1 体制整備

- (1) 利用に関する市民向けのカード型パンフレットを作成
- (2) 次年度開始予定の任意事業に向けた諸準備を実施

2 相談支援業務

- (1) 相談実績等

相談者数 78 人 (108 人)

延対応回数 1,429 回 (1,279 回)

自立相談支援事業プラン策定数 12 件 (10 件)

家計相談支援事業プラン策定数 4 件 (2 件)

- (2) 相談内容 (主訴)

病気・健康・障害	3 人	家賃・ローン	5 人
----------	-----	--------	-----

仕事・就職	3 人	家族関係	3 人
-------	-----	------	-----

ひきこもり・不登校	1 人	住まい	4 人
-----------	-----	-----	-----

税金や公共料金	1 人	仕事上の不安・トラブル	2 人
---------	-----	-------------	-----

DV・虐待	1 人	収入・生活費	18 人
-------	-----	--------	------

債務	4 人	地域との関係	1 人
----	-----	--------	-----

食べるものがない 2人
その他（貸付、権利擁護等）30人

(3) 男女別

男性 39人 女性 36人 不明 3人

3 会議開催・出席状況

(1) 支援調整会議の開催 14回

(2) 庁内連携会議への出席 1回

4 講演会の開催

平成30年2月19日（月）

講演 「子どもを支える地域づくり ～子ども食堂から見えるもの～」

講師 シングルマザー交流会松山 代表

まつやま子ども食堂 代表 野中玲子

参加者 75名

事業活動支出額 9,959千円

ふくし相談事業

生活支援事業

府中市ふくし相談センターとして、関係機関と連携して社会資源を効果的に活用し地域住民の生活上の様々な悩みごとに対応できるよう、福祉相談を実施しました。

()内は前年度

1 府中市ふくし相談センターの運営

(1) 一般相談

開催日数 49日 (50日) 相談件数 27件 (32件) 相談人数 29人 (37人)

(2) 司法書士相談

開催日数 10日 (12日) 相談件数 21件 (27件) 相談人数 27人 (34人)

(3) 弁護士相談

開催日数 12日 (11日) 相談件数 70件 (77件) 相談人数 96人 (93人)

(4) 相談員運営委員会

平成30年3月16日（金） 出席者 11人

2 相談員研修の実施

平成30年3月16日（金）出席者 11人

テーマ：「近隣トラブルの相談」 講師：法テラス広島派遣弁護士

事業活動支出額 684千円

生活援護事業

生活支援事業

地区民児協と協働して世帯の生活の安定、自立を図るため、生活上の問題を抱え緊急に経済的支援が必要となった世帯の支援活動を行いました。

() 内は前年度

1 地区民児協への配分

配分類合計 3,860,000 円 (3,870,000 円)

2 各地区民児協からの支援

支援件数合計 29 件 (38 件)

支援額合計 654,000 円 (996,000 円)

事業活動支出額 3,860 千円

生活福祉資金貸付事業

生活支援事業

低所得者、障害者または高齢者の経済的自立と生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図るため、広島県社協の受託事業として必要な相談支援に努めました。

() は前年度

1 資金貸付相談

(1) 相談件数 20件 (51件)

(2) 申請及び決定

申請件数 0 件

決定件数 0 件 決定額 0 円

(3) 年度末貸付残高

20 件 (20 件) 6,940,754 円 (6,980,806 円)

事業活動支出額 556 千円

民生福祉資金貸付事業

生活支援事業

生活の窮迫の援護と世帯の自立の援助を目的とし、低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、必要な相談支援と資金貸付を行うよう努めました。

() は前年度

1 資金貸付

貸付件数 6 件 (3 件)

貸付金額 449,000 円 (180,000 円)

償還額 267,000 円 (550,000 円)

年度末貸付残額 21 件 (20 件) 982,000 円 (815,000 円)

事業活動支出額 449 千円

<在宅福祉サービス事業の推進>

家族介護者交流事業

在宅福祉サービス事業

在宅介護が継続できるよう、在宅介護者を介護から一時的に開放し、介護者のストレスの軽減と介護者相互の交流等により心身の元気回復を図りました。

() は前年度

1 旅行の実施

(1) 日帰り旅行

広島県広島市 参加者 31 人 (26 人)

事業活動支出額 430 千円

元気ふれあい通所事業

在宅福祉サービス事業

創作活動や介護予防に配慮した体操など行うことで、心身の活性化を図り利用者が健康で意欲的な生活が継続できるよう努めました。

() は前年度

1 元気ふれあい通所事業の実施

利用者数 16 人 (18 人) 延利用者数 660 人 (791 人)

事業活動支出額 1,761 千円

介護保険対象外ヘルパー事業

在宅福祉サービス事業

() は前年度

1 高齢者生活指導員派遣事業

利用実績なし

2 ひとり親家庭支援員派遣事業

ひとり親家庭の安定した生活を支援するためにヘルパーを派遣し、生活援助を提供しました。

利用者数 1 人 (1 人) 延利用回数 8 回 (165 回)

3 府中市子育て訪問サポート事業

子育てに不安や孤立感等を抱える家庭に対し、家事や育児補助の支援を行いました。

利用者数 1 人 (0 人) 延利用者数 8 回 (0 回)

4 「おまかせ」介護保険対象外サービス事業

安定した在宅生活の継続と自立支援、生活の質の向上を目的に社協自主事業「おまかせ」サービスを提供しました。

利用者数 本所 19 人 (19 人) 延利用回数 本所 297 回 (133 回)

支所 29 人 (27 人) 支所 81 回 (59 回)

合計 48 人 (46 人) 378 回 (192 回)

事業活動支出額 48 千円

・介護保険事業

訪問介護事業

在宅福祉サービス事業

要介護、要支援認定を受けられた方に対して、住み慣れた地域や自宅で生活が継続できるよう、ヘルパーの専門性をいかした生活援助や身体介護のサービスを提供しました。

() は前年度

1 ヘルパーによる在宅サービスの提供

(1) 訪問介護

利用者数	本所	126人 (129人)	延利用者数	本所	997人 (1,030人)
	支所	63人 (63人)		支所	507人 (543人)
合計		189人 (192人)			1,504人 (1,573人)

(2) 介護予防訪問介護相当(介護予防・日常生活支援総合事業)

利用者数	本所	90人 (94人)	延利用者数	本所	739人 (800人)
	支所	23人 (25人)		支所	182人 (208人)
合計		113人 (119人)			921人 (1,008人)

人材の育成、資質の向上では、事業所内の定期的な研修会の開催や外部研修への積極的な参加により、職員の知識や技術の向上を図りました。また、職員が働きやすい職場環境づくりやキャリアアップのための資格取得等の支援により、人材の確保に努めました。

事業活動支出額 87,430 千円

居宅介護支援事業

在宅福祉サービス事業

要介護、要支援認定を受けた方々の在宅生活の継続を支援するため、心身の状況や環境、本人、家族の希望を勘案してケアプラン(居宅サービス計画)を作成し、効果的にサービスが提供されるよう努めました。

() は前年度

1 ケアプラン(居宅サービス計画)の作成

(1) 要介護プラン

利用者数	本所	141人 (122人)	延利用者数	本所	1,082人 (1,067人)
	支所	137人 (126人)		支所	1,129人 (1,173人)
合計		278人 (248人)			2,211人 (2,240人)

(2) 要支援プラン

利用者数	本所	64人 (37人)	延利用者数	本所	586人 (364人)
	支所	67人 (64人)		支所	605人 (571人)
合計		131人 (101人)			1,191人 (1,638人)

2 要介護認定調査の実施

調査件数	本所	61件 (60件)	支所	52件 (65件)
------	----	-----------	----	-----------

3 介護支援専門員としての質の向上

多職種協働の在り方等の研修会に参加するとともに、事業所内では定期的な研修や事例検討等を行いました。

事業活動支出額 36,582 千円

訪問入浴介護事業

在宅福祉サービス事業

自宅での入浴が困難な要介護認定を受けた方に対して、入浴車で訪問し、看護師、介護福祉士等、専門職による入浴を実施しました。また、入浴介護技術等の研修会へ参加するとともに、事業所内では定期的な研修会や勉強会を開催しました。

() は前年度

利用者数	本所	8人 (9人)	延利用者数	本所	48人 (87人)
	支所	32人 (33人)		支所	161人 (223人)
合計		40人 (42人)			209人 (310人)

事業活動支出額 20,713 千円

・ 障害者福祉事業

障害者居宅介護事業

在宅福祉サービス事業

障害者の方々が地域で自立した生活ができるよう障害者総合支援法に基づき、身体介護、家事援助、同行援護及び移動支援等のサービスの提供を行いました。

() は前年度

利用者数	本所	39人 (38人)	延利用者数	本所	390人 (423人)
	支所	2人 (2人)		支所	24人 (28人)
合計		41人 (40人)			414人 (451人)

事業活動支出額 13,435 千円

障害者入浴サービス事業

在宅福祉サービス事業

自宅での入浴が困難な障害者に対して、入浴車で訪問し、看護師・介護福祉士等、専門職による入浴を実施しました。

() は前年度

利用者数	本所	1人 (1人)	延利用者数	本所	57人 (58人)
	支所	1人 (1人)		支所	38人 (43人)
合計		2人 (2人)			95人 (101人)

平成29年度は下記3事業を一体的に実施しました。

事業の全体像としては、特別支援学校等との連携を図りながら、府中市を中心に近隣エリアのニーズ把握を行った結果、新規卒業生2名の利用につながりました。また、学齢期の重症心身障害児の長期休暇中等の受け入れも引き続き行い、重症心身障害児者への支援というコンセプトが確立してきています。

こうしたことから、小規模ながら若年の重症心身障害の方を中心として、障害が重くても地域で安心して生活ができるまちづくりの一翼を担う事業所として、存在価値が発揮できたといえます。

一方で、事業所機能やスペースの制約から、1日平均6～7名の利用換算で損益分岐を考えざるを得ない状況もあります。

組織の安定化については、人材育成に繋がる組織体制作り、チーム支援の必要性、職員のスキルアップは引き続き課題として残っているといえます。

1 生活介護事業

主に重症心身障害のある方を中心として、日中の活動や介護（食事、入浴、排泄、看護師による吸痰、胃瘻、浣腸等の医療的ケア）を行いました。

年度内に1名の方が介護保険施設への移行等があり、年度末登録者は16名となっています。

2 日中一時支援事業

学齢期（小学～高校）の重症心身障害児の長期休業中等の受け入れを行い、卒業後の生活のイメージを作ることや近い将来の当該事業所利用につながることを目的に実施し、利用登録者は7名でした。また、平成29年度卒業者のうち、府中市内から1名の利用につながりました。

3 障害者相談支援事業

特別支援学校や相談支援事業者との情報交換を行い、ニーズの把握を行いました。併せて、サービス等利用計画については利用計画作成、モニタリングに取り組みました。これは、他業務との兼務での実施となっています。

平成29年度 利用実績

()内は前年度

	生活介護事業	日中一時支援事業	相談支援事業
登録者数	17名 (16名)	7名 (7名)	8名 (7名)
延利用人数	1,072名 (851名)	91名 (140名)	8名 (7名)

事業活動支出額 27,677千円

<児童福祉事業の推進>

あさひ児童館管理運営事業

児童福祉事業

地域の児童館として、府中市生涯学習センターの諸機関と協力し子育て支援・児童の健全育成に努めました。また、府中市こどもの国新館建設にともない、3月31日で閉館となりました。

() 内は前年度

開館日数 293日 (294日)

利用者総数 19,641人 (17,481人)

1 子育て支援の実施

就学前の乳幼児・保護者に「リズム遊び」の集団指導を毎週火曜日に実施し、親子のふれあいや育児親子の仲間づくりを行いました。

実施回数 45回 (41回) 2,089人 (2,351人)

2 遊びの指導

下校後・土曜日に小学生の室内遊びの指導を行いました。

3 各教室の開催

もの作りの楽しさや、茶道を通して挨拶や礼儀作法を指導しました。

(1) 工作・料理教室 73回 (49回) 880人 (451人)

(2) 茶道教室 13回 (14回) 259人 (332人)

4 国府こども太鼓

毎週土曜日に太鼓活動を通じて児童の健全育成を図り、市内のイベントなどに参加しました。

(1) 太鼓活動 44回 (47回) 747人 (997人)

(2) イベント等参加 5回 (7回)

5 ボランティアグループとの連携

ボランティアグループとともに、手作りの子どものおもちゃや工作教材づくりなどの活動を行いました。

39回 (37回) 140人 (65人)

6 安全管理

防災訓練など、府中市生涯学習センターと連携し、利用者や児童の安全管理に努めました。

7 広報活動

「POMたより」の中に、あさひ児童館の活動を掲載して市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童や市外公共施設に配布、POMホームページで広報活動を行いました。

事業活動支出額 4,356千円

府中市こどもの国の設置理念に基づき、自然に囲まれた環境で自主性と創造性を育み、子ども達が考え・学び・遊び・ふれあいをとおして健やかな成長を援助し子ども・子育て支援に努めました。

新館のオープンに向けて1月9日で府中市こどもの国は閉館し、新年度より新たな事業者指定管理を引き継ぎました。

() 内は前年度

開館日数	196日 (255日)
来館者数	81,087人 (114,999人)
プラネタリウム観覧者数	3,856人 (4,701人)

1 子育て支援活動

子育て親子が気軽に集い、相互交流や子育て不安・悩みを相談できる場を提供し、出会いふれあいをとおして育成意識の向上に努めました。

実施回数 112回 (123回) 4,592人 (5,985人)

子育て支援(民生委員児童委員) 27回 (40回) 43人 (69人)

2 創作活動・各教室の開催

物づくりの喜びと感動を得る機会と子ども達の創造性を育み、親子ふれあいの場を提供しました。

(1) 工作教室 147回 (174回) 4,718人 (5,582人)

(2) 料理教室 45回 (66回) 539人 (819人)

(3) パソコン利用・教室 5,021人 (6,870人)

(4) 茶道教室他 15回 (21回) 162人 (277人)

3 プラネタリウム及び天文活動

季節の番組や星座案内などの投影と天文指導を行いました。

(1) プラネタリウム番組投影 299回 (352回) 2,876人 (3,539人)

(2) 星座案内・星空案内 74回 (94回) 709人 (973人)

(3) 夏休み天文教室・天体観望会 11回 (12回) 271人 (189人)

4 集団援助活動

集団遊びや伝承遊びをとおして、助け合い・協調性を育てることに努めました。

(1) 集団援助活動 32回 (43回) 359人 (521人)

(2) 遊び道具貸出 2,002人 (3,597人)

5 野外体験活動

夏休みのキャンプは台風接近のため中止しました。他に「水辺のプラザ」での川遊び体験などを通じ、自然に親しむなかで協調性を養う活動を行いました。

6 中高校生の居場所づくり・社会参加活動の促進

ダンスサークル、クラウン(大道芸)などのサークル活動を育成し、市内のイベントや福祉施設などに参加をしました。

(1) サークル活動 58回 (87回) 1,224人 (1,571人)

(2) イベント等参加 5回 (7回)

7 児童に関する文化活動

人形劇・コンサート・上映会・児童作品展示等を実施しました。

(1) 事業活動 23回 (18回) 2,833人 (2,322人)

(2) 展示活動 2回(3回)

8 市民の憩いの場として環境整備

POM周辺を市民の憩いの場としての環境を提供するため、公園・河川の草刈りや樹木の剪定を定期的に行い、日々の清掃に努め環境を整備しました。

9 安全管理

館内見守り用ネットワークカメラを設置し、利用者の安全対策とサービス向上に努めました。設備の定期的な点検整備・防火訓練・POMエリア内の定期的な巡回を実施し、関係諸機関と連携して事故の防止や防火・防災に努めました。

10 広報活動

POMたよりを毎月5,700部発行し、市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童や市外公共施設に配布しました。各新聞社や広報ふちゅう等に掲載し、POMホームページの更新、イベントブログの掲載、お天気カメラで水辺のプラザを載せ市外からも府中の天気が確認できるように広報活動に努めました。

事業活動支出額 45,740千円

<諸事業>

日本赤十字社広島県支部府中市地区

国内外における災害救護をはじめ、様々な支援を行うための資金源として活動資金募集や義援金の受け付けを行いました。また、府中市内で火災などの災害が発生した際は、被災者に対し救援物資を届けました。

地域住民へ日本赤十字社活動の広報を行い、会員数の増強と活動資金の増額に努めました。

()内は前年度

1 活動資金募集の実施

町内会の協力のもと地域住民から活動資金の募集を実施した。

活動資金額合計 3,727,004円(3,834,556円)

2 義援金の受付

日本赤十字社広島県支部の指示に従い、義援金の受け付けを行いました。

(1) 熊本地震災害義援金	2,269,740円
(2) 平成29年7月5日からの大雨災害義援金	195,548円
(3) 平成29年台風第18号災害義援金	55,000円

3 救援活動の実施

被災者に対し救援物資等を届けました。

被災(火災)世帯 4世帯

4 会議

(1) 役員会

平成29年4月25日(火) 出席者20名

議事 平成28年度社資募集結果報告について

平成28年度事業報告について

社員制度の改正について

平成29年度活動資金募集について

- 平成 29 年度事業計画について
- (2) 協賛委員会
- 平成 29 年 5 月 26 日 (金) 出席者 53 名
- 議事 平成 28 年度社資募集結果報告について
平成 28 年度事業報告について
社員制度の改正について
平成 29 年度活動資金募集について
平成 29 年度事業計画について

府中市共同募金委員会

地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援することを目的に、町内会をはじめ関係機関・団体の協力のもと、赤い羽根共同募金運動を実施しました。

募金額の増加を目指し、地域住民に赤い羽根共同募金の趣旨をより理解してもらえよう運動を展開しました。

() 内は前年度

1 赤い羽根共同募金運動の展開

取組み期間 10 月～12 月

募金額合計 7,504,269 円 (7,473,534 円)

2 赤い羽根共同募金助成金事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体からの申請を受け、それを審査し、地域住民から寄せられた募金の中から事業費として助成を行いました。

助成合計額 17 団体 21 事業 4,690,269 円

3 会議

(1) 運営委員会

- 第 1 回 平成 29 年 5 月 31 日 (水) 出席者 14 名
議事 平成 28 年度募金事務費会計収支決算について
- 第 2 回 平成 29 年 9 月 15 日 (金) 出席者 14 名
議事 平成 28 年度募金結果について
平成 29 年度共同募金運動実施要綱について
平成 29 年度共同募金目標について
- 第 3 回 平成 30 年 3 月 14 日 (水) 出席者 14 名
議事 平成 29 年度募金結果について
平成 29 年度共同募金助成について

(2) 審査委員会

- 第 1 回 平成 30 年 1 月 31 日 (火) 出席者 8 名
議事 平成 29 年度募金結果について
平成 29 年度共同募金助成事業の審査について
平成 27 年度共同募金助成事業の報告について

(3) 業務推進会議

- 第 1 回 平成 29 年 8 月 28 日 (月) 出席者 16 名
議事 平成 28 年度募金結果について
平成 29 年度共同募金運動について
平成 29 年度共同募金目標について